

<p>第79回全日本バレーボール高等学校選手権大会 岡山県代表決定戦 兼 令和8年度岡山県高等学校男女バレーボール選手権大会 大会要項</p>

- 主催 岡山県高等学校体育連盟 岡山県教育委員会
岡山県バレーボール協会 産経新聞 サンケイスポーツ
岡山放送株式会社
- 主管 岡山県高等学校体育連盟バレーボール部
1. 期 日 開始式 実施しない
競技
令和8年10月31日（土）、11月1日（日）9時19分プロトコール 9時30分競技開始
11月7日（土）・・・準々決勝、準決勝
笠岡中央病院体育センター：9時19分プロトコール 9時30分競技開始
かさしんアリーナ：9時49分プロトコール 10時00分競技開始
11月8日（日）・・・決勝 9時42分プロトコール 10時00分競技開始
2. 会場
（男子）10月31日 県立岡山朝日高等学校（岡山市中区古京町）
県立高松農業高等学校（岡山市北区高松原古才）
11月1日 県立東岡山工業高等学校（岡山市中区土田）
県立高松農業高等学校（岡山市北区高松原古才）
7日 かさしんアリーナ（笠岡市平成町）
8日 かさしんアリーナ
（女子）10月31日 県立倉敷古城池高等学校（倉敷市福田町）
県立新見高等学校（新見市新見）
県立総社高等学校（総社市総社）
11月1日 県立倉敷古城池高等学校
県立新見高等学校
7日 笠岡中央病院体育センター（笠岡市八番町）
8日 かさしんアリーナ
3. 競技規則 2026年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。
4. 競技方法 トーナメント戦方式とする。全試合3セットマッチとする。3位決定戦は行わない。（ただし、決勝戦は5セットマッチ）
5. 参加資格
（1）選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒とする。また、第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒とする。
（2）選手は、岡山県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で当該競技要項により、標記大会の参加資格を有する者に限る。
（3）2026年度（公財）日本バレーボール協会登録規定により、高等学校男子・女子として登録されているチームとする。
（4）転校後6カ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等の理由によりやむをえない場合は、岡山県高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りでない。
（5）平成19年4月2日以降に生まれた者。（4月2日を起算として19歳未満の者）ただし、出場は、同一競技3回までとし、同一学年での出場は、1回限りとする。
（6）部員不足による合同チームを編成する場合は、次のとおりとする。
（i）対象大会
・春季大会、支部総体、県総体、選手権大会、新人大会とする。
（ii）編成条件
・いずれのチームも岡山県高体連バレーボール部へチーム登録を行い、JVA-MRS登録部員数が6名未満であることを原則とする。
・地区総体および予選を伴う春季大会、新人大会は同支部内のチームで構成すること。
（iii）【特例】部員不足チームと不足していないチームの合同について
・地理的条件等により上記（6名未満同士）の編成が困難な場合に限り、部員不足チーム（6名未満）と、部員が充足しているチームとの合同を認めることがある。
（iv）申請・参加手続き
・希望チームは岡山県高体連バレーボール部HPの掲載手順に従い申請する。
・参加申込みは各校から行き支部責任者へ合同チームである旨を届け出る。
・当該校長の承認を必須とし、引率・監督等は当該校の職員が務める。

(v) ユニフォーム

・いずれかのチームのものに統一する（試合ごとの変更は可）。

※合同チームの問い合わせは、岡山県立高梁高等学校織本昌朗委員長へする。

6. 引率・監督・コーチ (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2示された者）も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、岡山県高体連会長に事前に届け出ること。引率者は、全ての行動に対して責任を負うものとする。監督が非常勤講師の場合、別途引率責任者が必要である。
(2) 監督・コーチは校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。（外部指導者申請書 を岡山県高体連バレーボール部委員長に提出すること）
7. 参加制限 (1) チーム編成は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内とする。（最大14名の競技者で構成してよいが、リベロを除く正規競技者は最大12名。競技者が13名の場合は正規競技者は11名）マネージャーは当該校の教職員または生徒でなければならない。コーチは、当該校長の認めた者とする。ただし、生徒は認めない。
(2) 外国人留学生の参加制限については、14名の選手の内、外国人留学生は2名までエントリーできるが、コートへはその内1名に限る。
8. 参加申込 参加チームは別紙の選手申込マニュアルにより選手申込ファイルを作成し、申込ファイルとパンフレット用の集合写真データを、別紙に明記されたそれぞれのアドレスに添付ファイルとして10月14日（水）必着で送信する。不明な点は、岡山県立邑久高等学校 合田 有佑 宛に連絡する。
[TEL 0869(22)0017]
9. 組み合わせ 岡山県高等学校体育連盟バレーボール部常任委員会の責任において行う。
なお、抽選結果は高体連バレーボール部のHPに掲載する。
10. その他 (1) 参加申込書に記載された、監督、コーチ、マネージャー、キャプテンは規定の記章を各チームで用意し、所定の場所に着用しなければならない。
(2) 監督・役員ミーティングを8時50分より行う。各チーム1名は必ず参加すること。なお3日目と最終日は会場準備が終わり次第、開始時刻を連絡する。
(3) チーム受付は引率者が8時50分までに行う。時間は厳守すること。なお、最終日は受付を行わない。
(4) 監督・コーチ・マネージャー・選手の変更はチーム受付時までとする。ただし、1日目に出場したチームの2日目の変更は認めない。また、最終日の変更は認めない。
- | | | | | | | |
|------|----------|------|----------|------|----------|-----|
| 1 日目 | → 変更不可 → | 2 日目 | → 変更可能 → | 3 日目 | → 変更不可 → | 最終日 |
|------|----------|------|----------|------|----------|-----|
- (5) リベロ・プレーヤーについて
・リベロは、チームの他の競技者と対照的な色のユニフォームを着用する。
- (6) 申し込み後、棄権する場合は、
〒710-0807 倉敷市西阿知町1230
岡山県立水島工業高等学校 藤澤 弘之 宛 [TEL 086(465)2504] に速やかに連絡する。無断棄権の場合は、次の大会に出場できない。
- (7) 今大会優勝チームは、第79回全日本バレーボール高等学校選手権大会 [令和9年1月5日（火）～8日（金）、10日（日）、11日（月）東京都] に出場する。
- (8) 今大会使用球は、検定球5号、人工皮革のカラーボールとし、男子－ミカサ（V300W）、女子－モルテン（V5 M5000）とする。
- (9) 緊急連絡（台風などによる大会中止など）等は、岡山県高体連バレーボール部のHP上で確認すること。
- (10) 注意！！・・・チーム加入選手一覧の提出について！
引率責任者は、大会当日、チーム受付時にJVAMRS（個人登録システム）よりプリントアウトしたチーム加入選手一覧（個人登録費納入済のもの）を必ず提出すること。
- (11) 大会で使用するラインナップチケット・構成メンバー用紙は高体連バレーボール部のHPからダウンロードして使用すること。